

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～

高速乗合バス 三島＝横浜・羽田・新木場線

三島羽田シャトル運行開始

～ 乗り換えなし！1日3往復 毎日運行！～

4月21日（火）より 三島市と羽田空港を結ぶ高速乗合バス「三島羽田シャトル」の運行が開始されます。このバスは、WILLER EXPRESS株式会社と株式会社東海バスオレンジシャトル、伊豆箱根バス株式会社の3社により共同運行されるものです。

羽田空港に新たに開設される「羽田エアポートガーデンバスターミナル」に乗り入れることで、三島から羽田空港まで乗り換えなしで行くことができます。ぜひご利用ください。

ここがポイント！

- 三島市では、平成26年に三島商工会議所、三島市観光協会とともに地元バス会社に対して、三島駅から羽田空港への高速バスの運行を要望。今回はその要望を受けて実現したものです。
- 3月31日（火）には、高速バスを運行する3社の代表者が三島市長を表敬訪問します。
- バスは1日3往復毎日運行。三島から羽田空港まで乗り換えなしで。

1 運行開始日 4月21日（火）

2 市長表敬訪問

日時 3月31日（火）午後4時

場所 市役所本館2階 市長応接室

※高速バスを運行する3社の代表者が三島市長を表敬訪問します。

- ・WILLER EXPRESS株式会社 代表取締役社長 平山幸司 様
- ・東海自動車株式会社 代表取締役社長 早川弘之 様
- ・伊豆箱根鉄道株式会社 代表取締役社長 伍堂文康 様

3 運行会社

- ・WILLER EXPRESS株式会社 （本社：東京都江東区）
- ・株式会社東海バスオレンジシャトル （本社：静岡県伊東市）
- ・伊豆箱根バス株式会社 （本社：静岡県三島市）

4 運行便数

1日3往復運行（毎日）

5 運行時刻・経路・運賃等

別紙、運行会社からの報道提供資料（2月27日付）にてご確認ください。



三島市企画戦略部政策企画課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：
TEL. 055-983-2616 FAX. 055-973-5722 緊急時連絡先（担当携帯）
e-mail : seisaku@city.mishima.shizuoka.jp

受賞決定おめでとうございます

市政の発展に尽力、貢献された方々を表彰します

～ 令和2年度三島市政功労者表彰式 ～

三島市では毎年、永年にわたり市政の進展に尽くされた方々・団体や、市民の模範となるべき篤行を行った方々・団体を、市政功労者として表彰しています。令和2年度三島市政功労者が決定しましたので、下記のとおり表彰式を行います。

ここがポイント！

- 三島市の発展に尽力、貢献された方々を表彰します。
- 産業や福祉等の市政功労表彰29名・1団体に市長から表彰状を贈ります

1 日時

5月1日（金）午後2時から

2 会場

市民生涯学習センター3階講義室

3 受賞者

功労表彰	3名	
有功表彰	26名	
篤行表彰		1団体
全	29名	1団体

※お名前は別紙のとおり

4 式次第

- | | |
|------------|-------------|
| (1) 開式のことば | (5) 来賓祝辞 |
| (2) 市民憲章朗読 | (6) 受賞者代表謝辞 |
| (3) 市長式辞 | (7) 閉式のことば |
| (4) 表彰状授与 | 式典終了後、記念撮影 |



【平成31年度表彰式】

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



交通結節点の乗継環境を改善！ 三島駅南口におけるデジタルサイネージの運用開始



令和2年4月1日より、交通結節点である三島駅南口において、バスを利用される方々の利便性を向上させるため、バスの発車時刻や運行情報を提供するディスプレイを用いたデジタルサイネージの運用を開始します。

これは、持続可能な地域公共交通の確保や、観光を支える地域公共交通の提供を行うことを目的に、県、三島市を含む8市町*と交通事業者等で構成される協議会において策定された広域レベルの公共交通計画である「東伊豆・中伊豆地域公共交通網形成計画」に基づく事業として設置するものです。

※三島市、沼津市、熱海市、伊東市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、函南町

ここがポイント！

- バス乗り場の方面別の番号や色分け表示と合わせた分かりやすいデジタル表示により、乗継案内を向上
- オリンピック・パラリンピックを機に、より増加が予想される訪日客への対応として英語を併記

1 運用開始日

令和2年4月1日（水）

2 設置場所

三島駅南口

3 設置者

東伊豆・中伊豆地域公共交通活性化協議会
(事務局：静岡県地域交通課)

4 掲載情報

三島駅南口発の路線バス

5 その他

- ・画面サイズ：縦型 55 インチ（縦 121.2cm×横 68.3cm）
- ・ユニバーサルデザインに対応したフォント及びサイズに対応
- ・主要路線バスの行先を方面案内で分かりやすく表示

のりば・系統番号

のりば	発車時刻	系統番号	バス	経由地	運行
1	8:10	三01	沼津駅	本町・広小路・経路経由	三島
	8:30	三01	沼津駅	本町・広小路・経路経由	三島
	8:50	三01	沼津駅	本町・広小路・経路経由	三島
2	8:15	—	広野駅	三島駅北口・御前	三島
	8:20	高運	バス新宿	三島駅北口・浜町マークシティ	三島
3	8:35	—	乳崎台	本町・せぎ・美音台	三島
	8:05	—	花ヶ丘	一宮町一丁目・千代原住宅入口	三島
	8:30	—	ツツクエ	三島駅北口・下土師駅・がんセンター	三島
4	8:40	—	花ヶ丘	一宮町一丁目・千代原住宅入口	三島
	8:05	N14	沼津駅	三島駅北口・御前・御前・御前	三島
	8:08	N47	大平町	広小路・本町・社会福祉会館・新橋	三島
5	8:20	N47	大平町	広小路・本町・社会福祉会館・新橋	三島
	8:15	N65	花輪橋	三島大社前・伊豆ハイウェイ・三島駅前	三島
	8:50	N62	三島	三島大社前・川原ヶ谷	三島
6	8:55	N63	ツツクエ	三島大社前・川原ヶ谷・真勢大	三島
	8:00	三00	富士見台	船ヶ丘・船岡中央・富士見台	三島
	8:05	遊51	沼津駅	広小路・本町・西長町・大岡駅前	三島
	8:15	三03	富士見台	船ヶ丘・船岡中央・富士見台	三島

主要路線バス方面案内

▲デジタルサイネージ画面

三島市 計画まちづくり部 都市計画課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4番47号 担当：
TEL. 055-983-2631 FAX. 055-973-7241 緊急時連絡先
e-mail : toshikei@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島 ～環境と食を大切に～



認知症のご本人もご家族も安心して暮らせるように

認知症高齢者等個人賠償責任保険事業を開始します

～もしもの事故で負った賠償責任を補償します～

三島市では、令和2年度から「認知症高齢者等個人賠償責任保険事業」を開始します。認知症の方が起こした事故により法律上の損害賠償責任を負う場合に、1億円を限度に補償するものです。この保険の保険料は市が負担し、万が一加入者が賠償責任を負った場合に、その賠償金を加入者に代わって（保険金として）支払います。これにより、徘徊などの心配がある認知症の方が外出や活動をする際のご本人やご家族の不安が和らげられ、今までどおりの生活や活動を続けやすくなります。誰もが安心して、住み慣れた自宅で暮らし続けられる、認知症になっても暮らしやすい街を目指します。

ここがポイント！

- 認知症の方が線路内に立ち入り、電車を止めてしまった場合などに鉄道会社から請求される多額の費用も補償の対象になります！
- 保険金額は、上限1億円（示談交渉サービス付き）
- 保険料は三島市が全額負担で、加入者の負担金額は全くありません。無料で得られる大きな安心！

1 保険加入の対象となる人 ※①～⑤の全てに該当し、加入を希望する人です。

- ① 「三島市認知症高齢者等見守り登録事業」に登録している人
- ② 認知症または若年性認知症等により行方不明になる可能性がある人
- ③ 三島市内に居住し、住民登録がある人
- ④ 在宅で生活している人
- ⑤ 他の同様の保険に加入していない人



2 補償内容

個人賠償責任保険 上限1億円（示談交渉サービス付き）

保険期間 令和2年4月1日（加入承諾後）から3月31日まで ※年度の途中加入も可能です。

※ 法律上の損害賠償責任を負った場合に適用され、保険金として支払われます。

※ 毎年3月に継続の意向確認をさせていただきます。

3 加入申請方法

地域包括ケア推進課窓口にて、加入申請書手続きを行ってください。

- 【必要なもの】
- ・「三島市認知症高齢者等個人賠償責任保険加入申請書」…見守り登録に登録済の方または「三島市認知症高齢者等見守り登録申請書」…まだ見守り登録していない方
 - ・チェックリスト
 - ・申請者※の身分証明ができるもの ※申請者はご家族または本人です。
（顔写真付きの身分証明書（無い場合は身分のわかるもの2点））
 - ・申請者の印鑑（スタンプ式印鑑は不可）
 - ・三島市認知症高齢者等見守り登録事業の申請に必要なもの（※未登録者のみ）

三島市健康推進部地域包括ケア推進課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：
TEL. 055-983-2689 FAX. 055-975-3159 緊急時連絡先（担当携帯）
e-mail : houkatsu@city.mishima.shizuoka.jp

三島市消防団新たな年度の始まり

令和2年度三島市消防団入退団式

～ 新年度当初行事 ～

新旧の消防団員が年度当初に、心を新たにして、強固な団結と一層の士気高揚を図り、消防体制の万全を期することを目的として、式典を実施するものです。また、永年にわたり活躍していただいた団員に敬意を表する機会となります。

ここがポイント！

- 三島市消防団行事であり、永年にわたり活躍して頂いた団員から新たに入団した団員へのバトンパスの場となっている。
- 新入団員にとっては、地域のために活躍するための第一歩となる。

1 開催概要

日時 4月5日(日) 午前 9時15分 式典開始
午前10時30分 式典終了

会場 三島市民体育館

2 内容

新入団員からの宣誓をはじめとする辞令交付、退団者への感謝状贈呈、永年勤続者への表彰伝達も実施される式典。

- (1) 退団者への感謝状及び記念品の贈呈
- (2) 表彰関係(消防庁長官・日本消防協会)
- (3) 新役員への辞令交付
- (4) 新入団員への辞令交付

3 その他

- (1) 新入団者は16人(4月1日付)、退団者は25人です。
- (2) 新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、例年よりも規模を縮小して実施します。



令和2年 春の全国交通安全運動

～安全を つなげて広げて 事故ゼロへ～

市民一人ひとりが、自らの交通安全に関する意識を高め、交通ルールの遵守と交通マナーの実践に努めることにより、交通事故防止を図ります。

三島市では、「危険を予測した『かもしれない』運転と歩行の周知」を運動重点項目と位置付けました。交通事故の原因として追突や出会い頭での事故が半分を占めます。これ以上同様な交通事故を増やさぬよう、市民に交通安全啓発を推進します。

ここがポイント！

- シートベルトとチャイルドシートの着用調査（4月9日（木））：交通安全指導員と市職員が、保育園・幼稚園の送迎時にシートベルトとチャイルドシート着用調査と正しい着用の指導を行います。
- 交通事故死ゼロを目指す日（4月10日（金））：三島警察署、交通安全指導員とともに、国道1号奈良橋交差点付近にて、パネルを持って通行車両に交通安全を呼びかけます。※規模を縮小

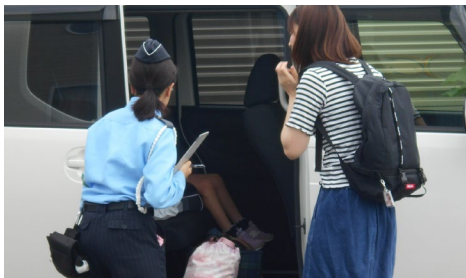
1 春の全国交通安全運動期間

日 時 4月6日（月）～15日（水）の10日間
場 所 三島市内各所

2 事業の詳細

- ・ 4月6日（月） 市役所前交差点にて、のぼり旗を掲出し、通行車両に交通安全を呼びかけるとともに、交通安全運動開始を周知します。
- ・ 4月9日（木） 錦田保育園・錦田幼稚園にて、「シートベルトとチャイルドシートの着用推進活動」を実施します。
- ・ 4月9日（木） 三島市加茂地区の高齢者宅を訪問し、交通安全指導を行う「二人三脚高齢者訪問指導」を実施します。
- ・ 4月10日（金） 「交通事故死ゼロを目指す日」として、国道1号奈良橋交差点付近にて、パネルを持って通行車両に交通安全を呼びかけます。

3 昨年の様子



【シートベルトとチャイルドシート着用調査】



【「交通事故死ゼロを目指す日」街頭広報】

三島市環境市民部 地域協働・安全課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：
TEL. 055-983-2651 FAX. 055-975-3130 緊急時連絡先（担当携帯）
e-mail : chiiki@city.mishima.shizuoka.jp

入学式にて交通安全用品及び防犯用品の贈呈

～ 安全で安心な学校生活を送るため ～

新入学児童の交通事故防止と防犯に役立てるとともに、交通安全意識や防犯意識の高揚を図るために、「黄色いヘルメット」「防犯ブザー」「黄色いワッペン」等の贈呈を、徳倉小学校の入学式において実施します。

ここがポイント！

- 「黄色いヘルメット」の贈呈は昭和42年から、「黄色いワッペン」の贈呈は昭和40年から実施。
- 「黄色いワッペン」には交通事故傷害保険が付いており、補償内容は死亡が50万円、後遺障害は程度に応じて50万円の範囲内で、有効期間は令和2年4月7日から令和3年3月31日までの1年間。

1 入学式における贈呈式

入学式 4月7日(火) 午前9時から

徳倉小学校 体育館

(1) 贈呈式: 午前9時20分～(予定)

- ①「黄色いヘルメット」、「防犯ブザー」の贈呈は、三島市長
- ②「黄色いワッペン」の贈呈は、三島市教育長
- ③「交通安全グッズ」の贈呈は、交通安全協会三島地区支部長

(2) 数量(3月13日現在)

徳倉小学校 69人分(市内全体 868人分)



【入学式内での贈呈式の様子】

2 贈呈品の寄贈者

贈呈品は以下の団体から寄贈されたものです。

- ①「黄色いヘルメット」、「防犯ブザー」…三島市
- ②「黄色いワッペン」…損害保険ジャパン日本興亜、みずほフィナンシャルグループ、明治安田生命保険、第一生命保険
- ③「交通安全グッズ」…交通安全協会三島地区支部

3 入学おめでとうキャンペーン

入学式前には、交通安全協会三島地区支部の交通安全指導員による入学おめでとうキャンペーンが行われます。

昇降口前に簡易横断歩道を設置し、新入児童と保護者に対して、横断歩道安全な渡り方と交通安全の呼びかけを行います。



【入学おめでとうキャンペーン】

4 入学式実施内容について

時間短縮で規模を縮小して実施します。参加者は、教職員、新入生、保護者、来賓(小中PTA会長、小学校は教育委員会等)です。今後の国や県の動向により変更する場合があります。

「黄色いヘルメット」「防犯ブザー」: 三島市環境市民部地域協働・安全課 担当:

〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 緊急時連絡先(担当携帯)

TEL. 055-983-2651 FAX. 055-975-3130 e-mail: chiiki@city.mishima.shizuoka.jp

「黄色いワッペン」: 三島市教育推進部学校教育課 担当:

〒411-8666 静岡県三島市中央町5-5 緊急時連絡先(担当携帯)

TEL. 055-983-2670 FAX. 055-976-2735 e-mail: gakukyoku@city.mishima.shizuoka.jp

三島市郷土資料館企画展

「浮世絵でたどる東海道五十三次と四つ辻のまち三島」

～広重の出世作である浮世絵「東海道五拾三次」の精巧な複製品を展示～

令和元年9月にトッパン・フォームズ(株)から歌川広重の保永堂版東海道五拾三次の複製を絵巻にした「保永堂版『東海道五拾三次』絵巻」2巻セットの寄贈を受けました。これは、アメリカ・ボストン美術館が所蔵する浮世絵のコレクションから最高と思われるものを選んで制作された複製品であり、非常に精巧なものに仕上がっています。

この絵巻を中心に江戸時代の東海道を紹介し、同時に東西の東海道、北へ延びる甲州街道(佐野街道)、南へ延びる下田街道が交差する交通の要衝、四つ辻の町として繁栄した三島宿を紹介します。

ここがポイント!

- 前後期の展示で広重の出世作である浮世絵「東海道五拾三次」が精巧な複製品でほぼすべて見られます。
- ボストン美術館の原本は保存を優先してほとんど展示されることのなかったものです。多くの博物館などで展示されている本物よりも、江戸時代当時の姿に近いかもしれません。

1 企画展概要

- (1) 会期：前期 4月18日(土)～5月10日(日)
後期 5月23日(土)～6月28日(日)
- (2) 開館時間：午前9時～午後5時(楽寿園入園は閉園30分前まで)
- (3) 休館日：月曜(祝日の場合は翌平日)、5月12日～17日(くん蒸消毒のため)
- (4) 会場：三島市郷土資料館 1階企画展示室(楽寿園内)
- (5) 入館料：無料
(ただし市立公園楽寿園への入園料として15歳以上300円、学生は学生証提示にて無料)

2 主な展示内容

- (1) 保永堂版『東海道五拾三次』絵巻
- (2) 伊豆国全図
- (3) 館所蔵浮世絵、三嶋暦、東海道名所図会

3 関連事業

◇学芸員による展示解説

5月5日(火・祝)、23日(土)

①午前11時30分～ ②午後1時30分～ 各回30分程度



三島市教育推進部郷土文化財室 郷土資料館 〒411-0036 静岡県三島市一番町19-3 担当：
TEL. 055-971-8228 FAX. 055-971-6045 緊急連絡先
e-mail : kyoudo@city.mishima.shizuoka.jp